

環境・エネルギー技術分類(見直し版)

大分類	中分類	小分類	技術	
二酸化炭素削減技術	供給側	原子力発電	高速増殖炉(FBR) サイクル技術、先進的原子力発電	
			先進的原子力発電【再掲】	
			革新的水素製造技術、先進的原子力発電【再掲】	
	火力発電	天然ガス	高効率天然ガス火力発電	
		石炭	高効率・ゼロエミッション石炭火力発電	
	再生可能エネルギー	太陽光(太陽熱)	太陽光利用エネルギー技術のための画期的有機機能材料開発戦略、クリーンエネルギー化学、革新的太陽光発電、次世代型給湯システム、超フレキシブルな繊維状太陽電池の開発、高効率な太陽光発電システムに係る技術開発	
		風力	セイリング型洋上風力発電	
	送電	超電導	超電導高効率送電	
	需要側	運輸	ハイブリッド・電気自動車 プラグインハイブリッド自動車・電気自動車、IPT(非接触給電)ハイブリッドバスの開発実用化、小型自動車に搭載可能なりチウムイオン電池技術の開発	
			燃料電池自動車	
			航空 最適機体設計技術等を用いた超低燃費航空機技術、次世代環境航空機・省エネ用先端的材料技術	
			船舶 革新的省エネルギー船舶の建造技術、船舶版アイドリングストップの推進	
	産業	製鉄	革新的製鉄プロセス、廃棄物利用鉄一水素コプロダクションシステムの開発	
		製造プロセス	高機能材料合成を可能とする画期的触媒、革新的材料・製造・加工技術	
	民生	照明	次世代高効率照明、新照明技術	
		ヒートポンプ	超高効率ヒートポンプ	
		家庭用燃料電池	定置用燃料電池	
		省エネ家電・情報機器	フォトニックネットワーク技術、ナノ技術を活用した超高機能ネットワーク技術、省エネ型情報機器・システム	
		省エネビル・住宅	省エネ住宅・ビル、蓄電を組み込んだ住宅・建築用エネルギー・システム、2次電池を用いた家庭用省エネシステム技術	
部門横断	パワーエレクトロニクス		パワーエレクトロニクス	
共通技術	電力貯蔵		高性能電力貯蔵、蓄電を組み込んだ住宅・建築用エネルギー・システム【再掲】、2次電池を用いた家庭用省エネシステム技術【再掲】	
	水素製造・輸送・貯蔵		水素製造・輸送・貯蔵、非燃焼廃棄物ガス化/エネルギー高度分離回収プロセスの開発、革新的水素製造技術【再掲】、先進的原子力発電【再掲】	
	バイオ燃料	資源作物系	革新的バイオマス利用技術 <有用エネルギー資源の創生技術>、超多収農作物(バイオマスエネルギー用作物や飼料用)の開発、熱、電力、メタノールを製造できる木質バイオマス由来高カロリーガスによる超小型トリジェネレーションシステム、超臨界水を使った木質系バイオマスのエタノール製造用高効率前処理技術、セルロース系バイオマスを原料とする低コスト・高効率なエタノール生産技術、バイオマスからの輸送用代替燃料製造技術	
		廃棄物系	無触媒・効率的バイオディーゼル燃料製造技術、ジメチルエーテル(DME)トリプレユースによる高効率バイオディーゼル燃料製造技術、バイオガス化システムのエネルギー回収効率向上のための高濃度アンモニア排水の高効率処理技術、中小規模廃棄物発電技術の実用化、廃棄物等を原料とするバイオマスエネルギー製造・利用技術	
	社会システム	交通(ITS系)	ITS(高度道路交通システム)実現のための情報通信技術、環境低負荷型交通システムのグランドデザイン、高度交通システム	
		都市システム	情報通信・エネルギー統合技術(プロアクティブHEMS&BEMS)、ユビキタスネットワーク技術、次世代ホームネットワーク技術、HEMS/BEMS/地域レベルのEMS	
		都市(評価技術)	建築物総合環境性能評価システム(CASBEE)、地域環境を効率利用する都市再生システム—都市環境観測・解析・活動制御技術、開発された環境技術の社会への導入に係る政策研究	
		テレワーク	超臨場感コミュニケーション技術	
二酸化炭素固定技術	二酸化炭素地中貯留		二酸化炭素回収・貯留	
	植物等による二酸化炭素固定	植生による固定	地球温暖化防止に貢献するスーパー樹木の開発、人工湧昇による魚類増殖・CO ₂ 固定技術および水産バイオマス資源化技術、農林水産生態系機能を利用した炭素吸収・固定システム、藻場の創成によるCO ₂ 吸収技術、回収CO ₂ による有毒藍藻発生抑制と効率的炭素循環	
		木(材)質による固定	木質等のリグニンを微生物で汎用プラスチック原料に変換する技術、「200年住宅」実現に向けた木材の高性能化・高品質化、多世代利用型超長期住宅及び宅地の形成・管理技術の開発	
その他の温室効果ガス削減技術			嫌気性処理技術の最適化による排水・液状廃棄物の資源循環処理と強温室効果ガスの発生抑制	
適応策			世界的な気候変動に対応する農作物の開発	
その他(観測・シミュレーション・評価等)			地球環境センシングネットワーク技術、テラヘルツ周波数帯大気リモートセンシング技術、21世紀気候変動予測革新プログラム、データ統合・解析システム、衛星リモートセンシング技術(炭素循環、水循環、災害監視)、地球環境に係る観測・予測・シミュレーション技術の開発、高機能高精細衛星を用いた森林及び海洋の環境把握、温暖化による日本付近の詳細な気候変化予測に関する研究、途上国の森林減少劣化モニタリングシステムの開発、ライダ、気象モデル及び地理情報システムを用いた地域レベルの人為起源二酸化炭素排出量推定技術の確立、「衛星による地球環境観測」(GOSATデータ定常処理システムの開発・運用)	